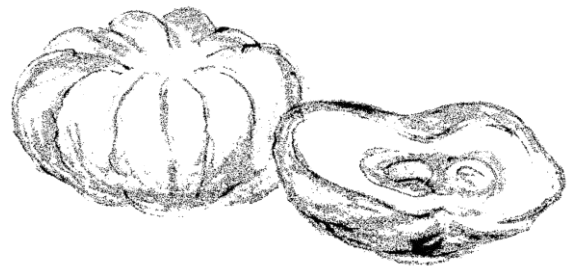


2024年度 第5回市民メンタルヘルス講座（横浜市受託事業）
—みんなで考えよう 心の健康—

若い人、思春期の精神疾患について ～知っておくべきこと、大切にすべきこと～

現在使用されている高等学校の保健体育の教科書（大修館書店）に「精神疾患患者の50%は14歳までに、75%は24歳までに発症している」とあります。思春期の精神疾患への取り組みの重要性を示唆する一文です。

夏苧郁子先生から実例を交えてお話し頂きます。



- 日 時： 2025年1月26日（日）
午後1時30分～午後4時（開場 午後1時）
- 会 場： 横浜市健康福祉総合センター 4階ホール
横浜市中区桜木町1-1
- 講 師： 夏苧 郁子 氏
やきつべの径診療所 児童精神科医
- 定 員： 会 場 300名（先着順）
Zoom 50名（先着順）
※Zoomでご参加を希望される方は2025年1月10日（金）迄に裏面要領でお申し込みください
- 主 催： NPO 法人横浜市精神障害者家族連合会（浜家連）
- 問い合わせ： 担当 中居 TEL：045-548-4816

夏苺 郁子氏 プロフィール

やきつべの径診療所 児童精神科医

浜松医科大学医学部を卒業後、同大学精神科助手、共立菊川病院、神経科浜松病院の医師を経て、2000年に民間の精神科医療機関「やきつべの径診療所」を開業。統合失調症の患者であった母親の家族、自身も精神疾患を経験、そして精神科医という稀な3者の立場を経験。

精神保健指定医、日本精神神経学会専門医、子どものこころ専門医機構専門医。日本うつ病学会会員、日本統合失調症学会理事、全国精神保健福祉会連合会（みんなねっと）理事。

書著：

『心病む母が遺してくれたもの 精神科医の回復への道のり』（日本評論社）

『もうひとつの「心病む母が遺してくれたもの」』（日本評論社）

『人は、人を浴びて人になる』（ライフサイエンス出版）

『精神科医療の「7つの不思議」』（ライフサイエンス出版）

会場案内

横浜市健康福祉総合センター
4階ホール

横浜市中区桜木町1-1

最寄り駅：JR 京浜東北線
横浜市営地下鉄
「桜木町駅」から徒歩3分



★障害年金の相談も行います。

★Zoomでの参加ご希望の方

氏名、e-mail アドレス、電話番号を記載してメールで
浜家連 (ysskr@bloom.ocn.ne.jp) までお申し込みください。